

送信先：大津・彦根地区報道機関 全2枚  
報道関係者 各位【発信元】：滋賀大学 広報課  
〒522-8522 滋賀県彦根市馬場1-1-1  
TEL 0749-27-7524 FAX 0749-27-1129  
E-Mail koho@biwako.shiga-u.ac.jp

## 滋賀大生が稲刈りを通して 食と農をめぐる環境について考える

8月26日、27日、教員を目指す学生たちが農業体験学習で稲刈りを行います。

日時		内容	場所
8月26日(土)	8:30～ 13:00	稲刈り体験 1グループ1時間半の予定で、 2日間で6グループが体験	大津市 大石淀1丁目2  大石小学校バス停より 徒歩7分(別添の通り)
8月27日(日)	8:30～ 13:00		

この取り組みは、教育学部必修の全学共通教養科目「環境教育概論」で行っているものです。学生たちは自然環境に配慮して栽培される「みずかがみ」の田植え、稲刈りや、収穫したお米を使っての炊飯などを行い、その体験をベースに食と農をめぐる環境についてグループでの探究的な学習を行います。今回は、4月に田植えをした稲を手刈りで収穫します。



(田植えの様子)

小学校などで行われる米作り体験学習が単なるイベントに終わらず、子どもたちが稲の成長の様子や生産者の仕事や思いなどを学ぶことができるように、教員を目指す学生には、稲の成長の様子や管理方法、田んぼの生き物など米作りを取り巻く様々な環境を体験的に学ぶことを通して、食と農をめぐる環境について考える力を身につけることを期待しています。

また、本年度は学生有志グループ「琶ぐくみ(はぐくみ)プロジェクト」が、地域の親子を対象に稲作体験学習として、稲刈りの実体験・環境に配慮した米作りの講習会を行います(8月26日8:30～10:00、8月27日10:00～11:30、各回3-4組の親子が参加予定)。

今後は、生産したお米を使い滋賀大学オリジナルブランドの日本酒「琶ぐくみ」を昨年度に引き続き、学生とともに仕込み、製造・販売を行う予定です。

このプロジェクトでは、地域の生産者である植村 喜代司(うえむら きよし)様、北島酒造株式会社(湖南市：蔵元 北島 輝人 きたしま てるひと)様に多大なご協力、ご指導を頂いています。

【リリースに関するお問い合わせ先】

滋賀大学教育学部 准教授 森太郎  
TEL : 077-537-7735  
E-Mail : tmori@edu.shiga-u.ac.jp